

令和6年度 社会福祉法人シンフォニー 事業計画(概要)

法人の理念

安心を創る

－まちで働く・まちで暮らす－

利用者

者：103名
児：14名

職員

直接雇用：87名
間接雇用：2名

役員・評議員

理事：6名
監事：2名
評議員：7名

事業方針

利用者、職員が地域社会の中でともに働き・活動することにより障害理解を促進し、共生社会の実現を図る。

①適性と希望に応じた就労支援・就職支援

- B型から一般就労等への適性に応じた移行支援
- 学校給食提供業務受託による就労支援開始
- 目標工賃達成による就労意欲・技能の向上支援
- 集合形式による就職者の交流・定着支援の再開

②個々に応じた社会生活・日常生活の支援

- 市街地循環バス活用による社会生活力向上支援
- バランスの良い「食事と運動」による健康づくり

③医療情報シートの作成・活用

- 救急から定期通院まで医療を受ける際に必要な情報を取りまとめた医療情報シートの作成/活用

④感染症（新型コロナ・インフルエンザ等）対策の継続

- 手洗い・換気・適切な距離など基本対策の徹底
- 場面に応じた必要時のマスク着用支援



⑤職員の専門性向上と働きやすい職場づくり

- 専門性向上に向けた資格取得支援の実施
 - 学習会などへの場の提供
 - 受講料等の立替払いによる経済的支援
- 他職種・他事業における業務内容の理解促進
 - 体験実習、通常業務の実践報告
- 経験・年齢・時間・適性等を活かした職場づくり
 - 定年や再雇用・役職等に関する検討開始

⑥居住環境・支援環境の充実・整備

- 経年劣化による塗装工事（ハルパーステーション）
- 大規模修繕補助金申請(コンチエルト・ファンダジア)

⑦役員会等の開催予定

- 理事会：6月 11月 2月
- 評議員会：6月 3月
- 福祉サービス運営委員会：6月 3月

令和6年度 社会福祉法人シンフォニー 事業体系

障害福祉サービス事業

多機能型/60名

生活介護

ファンタジア
定員15

就労継続支援B型

コンチエルト
定員45

就労定着支援

コンチエルト

多機能型/40名

就労継続支援B型

コンチエルト
もりまち
定員20

生活介護

ファンタジア
もりまち
定員20

爽風館店

わさだ店

看護大店

県庁店

府内店

ネバーランド/施設外就労

移動支援

居宅介護・行動援護
重度訪問介護

ハルパーステーション シンフォニー

児童
発達支援

まーち♪
定員10

共同生活援助（GH） 介護サービス包括型

併設型短期入所

ファミリー森町
定員12

短期入所
定員2

ファミリー中尾
定員7

短期入所
定員2

ファミリー中尾Ⅱ
定員7

短期入所
定員1

地域生活支援事業

療育等支援

カノン♪

自立生活促進支援
（短期宿泊）

五番館
森町
定員1~3

五番館
中尾
定員1~3

委託相談支援

大分市障がい者相談支援センター コーラス

- 一般相談
- 緊急相談

 あんしんコール

計画作成相談

- 一般相談
- 地域移行支援
- 地域定着支援
- 特定相談支援
- 児童/居宅・通所

コンチエルト

就労継続支援B型事業

事業目標 自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供、訓練等により就労に必要な知識・能力の向上を図ります。

利用者数
定員：45名
現員：44名

職員配置 管理者：1名
サービス管理責任者：1名以上
生活支援員：3名以上
職業指導員：7名以上
目標工賃達成指導員：1名以上

支援計画

多様な働き方を支援することにより就労意欲を引き出し、収益の向上を目差します。また幅広い就労訓練の機会を提供し、一般就労に向けた支援を行います。

①生産活動

- ア) 軽作業
- イ) 喫茶業務
(配食/弁当含む)
- ウ) 農業・除草・清掃業務
- エ) 販売業務
(ご縁市/ふれあい市場等)
- オ) 施設外就労
(福宗リサイクルプラザ等)

②就労訓練

- ア) 軽作業
- イ) 喫茶(接客マナー/衛生/食中毒/調理等)
- ウ) 農機具・清掃道具の取扱い/危険予知
- エ) 求職活動/求職者登録
- オ) ビジネスマナー

③日常生活支援

- ア) 整容・更衣
- イ) 健康に配慮した食事選び
- ウ) コミュニケーション
- エ) 通所支援
- オ) 金銭管理
- カ) 相談支援
- キ) 健康管理

④その他の活動等

- ア) 出発式、あおぞらフェスタ、本人活動セミナーや育成会主催の行事
- イ) 地域の行事参加等

重点支援項目

①就労収益と技能の向上等

※目標工賃45,000円以上

・県立中央支援学校給食業務受託：衛生管理を徹底し安全安心な給食を提供します。

また、原価率を常に意識するとともに接遇マナーのさらなる向上を目指し研修(動画の視聴等)を行います。

・作業内容の見直し(主に室内作業)：意向や適性を大切にし、より実践的な訓練(例：厨房業務、農業等)を提供することで工賃向上を行います。

・目標工賃達成指導員とリーダー等が連携し、目標工賃の見える化(日額月額等)を行い、やりがいを感じながら働くことができるよう環境を整えます。

・就職支援：関係機関等が主催する、企業説明会への参加。求人情報の提供(企業実習含む)。職場体験を行います。

②健康管理を含む情報の一元化

・平均年齢44歳(R6.2現在)。緊急時や自然災害等に備え連絡網や服薬、既往症、既往歴等の情報を一元化(医療情報シート)し災害時等に備えます。

主要年間行事

4	出発式、内科健診
5	歯科検診
6	★ゆうあいスポーツ大会
7	
8	★七夕まつり ★大分市交流会
9	研修旅行
10	収穫祭 ★あおぞらフェスタ ★賀来地区交流会(グラウンドゴルフ)
11	インフルエンザ予防接種 ★輪い笑いフェスタ ★ときめき作品展
12	
1	★成人祝賀会
2	★賀来公民館まつり
3	

★…地域等主催行事への参加

コンチェルト

就労定着支援事業

事業目標 自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、事業主や障害福祉サービス事業主、他機関等と連絡調整その他の支援を適切かつ効果的に行うことにより、就労の継続を図ります。

利用者数

現員：2名

職員配置

管理者：1名
サービス管理責任者：1名
就労定着支援員：1名

支援計画

企業と利用者、相談支援事業所との連絡を密にし、悩みや相談があれば解決に向け調整を行い、継続して就労できるよう支援します。

①職場への定着支援

- ア) 支援機関との情報共有
- イ) 月1回以上対面による支援

③求職活動

- ア) 求人情報の確認
- イ) 履歴書記載、面接等の練習
- ウ) 求職登録の補助

②障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整

- ア) 障害者就業・生活支援センター
- イ) 主治医
- ウ) 相談支援事業所

④その他必要な支援

- ア) 相談及び援助
- イ) 日常生活支援

重点支援項目

①定着率100%の達成

定期訪問（1回以上/月）の際には就労場面に立ち会い、雇用主・ご本人との面談を行います。業務内容の確認、合理的配慮の有無等を確認し双方が働きやすい職場となるよう働きかけます。また、雇用主と支援員との情報共有を大切にし、必要な支援につなげていきます。

②他機関との連携等

職場だけでなく生活面（移動・整容・健康面等）でも悩みや困りごとがないか、面談のなかで聞き取りを行い、必要に応じて相談支援専門員、医療機関等の他機関との連携を図りながら切れ目のない支援を行っていきます。趣味や買い物など、プライベートでの楽しみも面談の際に確認することで、就労意欲を高め、生活の質が向上するよう働きかけます。

主要年間行事

4	
5	シンフォニータイムズ配布
6	語ろう会
7	
8	
9	シンフォニータイムズ配布
10	
11	
12	シンフォニータイムズ配布 語ろう会
1	
2	
3	シンフォニータイムズ配布

ファンタジア

生活介護事業

事業目標 自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行ないます。

利用者数

定員：15名
現員：17名

職員配置

管理者：1名
サービス管理責任者：1名
生活支援員：5名
看護師：1名

支援計画

日常生活や社会生活、活動の中で考える場を提供し、自己決定力を向上させながら、社会との交流促進を図ります。

◎基礎的事業

①創作的活動

- ア) 絵画
- イ) 工作
- ウ) 音楽
- エ) 書道(毛筆)
- オ) 書道(硬筆)

②生産活動

- ア) 消毒作業
- イ) 箱折り作業 等

③社会との交流促進

- 交流会、地域交流 等

◎機能強化事業

①機能回復訓練

- ア) ウォーキング
- イ) ストレッチ
- ウ) ベースボール
- エ) ボウリング
- カ) 大玉送り
- キ) 紅白たこ
- ク) 手指運動 等

②社会生活 適応訓練

- 【社会生活】
- ア) 社会生活マナー
 - イ) 外出活動
 - ウ) 調理実習
 - エ) リサイクル
- 等

②社会生活 適応訓練

- 【日常生活】
- ア) 手洗い・うがい
 - イ) 歯磨き
 - ウ) 更衣
 - エ) 清掃
 - オ) 防災訓練 等

重点支援項目

①まちに出かける

・市街地循環バスなどの公共交通機関を使い、駅や美術館へ出かけ社会生活の訓練を行うとともに、地域の方との交流の場を提供します。

②病気に負けない体作り

・外部講師や看護師からの助言をもとに、口腔ケアを始めとする病気への予防策を利用者と職員が共に学び、健康な体作りを目指します。

③医療情報シートの作成

・救急から通院まで、医療を受ける際に必要な情報を取りまとめた医療情報シートの作成をすることで、緊急時等に滞りなく支援できるようにします。

④他所属との連携による職員の専門性向上

・ファンタジア（中尾・森町）双方でお互いの現場見学を行うことで、支援技術や活動内容の共有を行い、職員の専門性向上を図ります。

主要年間行事

4	出発式、内科健診
5	歯科検診
6	★ゆうあいスポーツ大会
7	
8	★大分市交流会
9	研修旅行
10	★あおぞらフェスタ ★賀来地区交流会 (グラウンドゴルフ)
11	インフルエンザ予防接種 ★輪い笑いフェスタ ★ときめき作品展
12	
1	★成人祝賀会
2	★賀来公民館まつり
3	

★…地域等主催行事への参加

コンチエルトもりまち

就労継続支援B型事業

事業目標

自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう就労の機会を提供するとともに生産活動その他の活動の機会の提供、訓練等により就労に必要な知識・能力の向上を図ります。

利用者数

定員：20名
現員：20名

職員配置

管理者：1名
サービス管理責任者：1名
生活支援員：1名
職業指導員：3名以上
目標工賃達成指導員：1名以上
調理員：1名

支援計画

利用者の適性に応じた生産活動に取り組むとともに、多様な働き方による新たな知識、技術の獲得を支援します。

①生産活動

- ア) 軽作業
- イ) 部品製造
- ウ) ラッシングベルト解体作業
- エ) 喫茶業務
- オ) 野菜販売

③就労訓練

- ア) 軽作業（発揮できる工程で集中・効率を高める）
- イ) コミュニケーション（他者との接し方、言葉遣い）
- ウ) 生活訓練（整容、マナー、更衣、衛生等）

②日常生活支援

- ア) 整容・更衣
- イ) 食事
- ウ) 清掃
- エ) 衛生
- オ) 運動
- カ) 金銭管理
- キ) 相談支援
- ク) 健康管理

④社会生活支援

- ア) 企業の見学
- イ) 社会活動（店舗利用等）
- ウ) 公共交通機関の利用

⑤その他の活動

- ア) 防災訓練
- イ) 本人活動
- ウ) 交流会等の行事の参加

重点支援項目

①医療情報シートの作成

・救急から通院まで、医療を受ける際に必要な情報を取りまとめた医療情報シートの作成をすることで、緊急時等に滞りなく支援できるようにします。

②目標工賃の達成

（目標：平均月額35,000円）
・葬祭関係の商品を毎月8000個受注し、1日500個の完成を目標にします。また、喫茶業務、部品組立の作業等を並行して行います。業務の更なる効率化を図り、目標工賃達成を目指します。

③社会生活支援

・近隣の店での買い物活動や外食活動を行うことで、体験する機会を提供し、店内での食事マナーや注文方法・支払い方法の習得を目指します。

④一般就労に向けた取り組み

・ハローワーク等、関係機関と連携し、一般就労現場への見学を計画して就労へのイメージができるよう支援します。

主要年間行事

4	出発式 内科健診
5	歯科検診
6	ゆうあいスポーツ 大会
7	
8	大分市交流会
9	
10	あおぞらフェスタ 輪い笑いフェスタ
11	インフルエンザ予防接種 ときめき作品展
12	
1	成人祝賀会
2	
3	

ファンタジアもりまち

生活介護事業

事業目標 自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効率的に行います。

利用者数

定員：20名
現員：19名

職員配置

管理者：1名
サービス管理責任者：1名
生活支援員：7名
看護師：1名

支援計画

個々の身体状況に合った支援や社会活動を通し、日常生活・社会生活力の向上を図ります。

①身体機能向上

- ア) 体力増進
- イ) 柔軟性
- ウ) 健康増進
- エ) その他

②生活能力向上

【日常生活】

- ア) 衛生
- イ) 更衣
- ウ) 整理
- エ) 食事
- オ) 排せつ
- カ) 入浴

【社会生活】

- ア) 消費
- イ) 移動
- ウ) 調理実習
- エ) その他

③創作的活動

- ア) 絵画
 - イ) 工作
 - ウ) 書道
- 等

④生産的活動

- ア) 作業（箱折り等）
- イ) 環境整備（タオル交換等）

⑤その他の便宜

- ア) レクリエーション活動
- イ) 行事
- ウ) 安全
- エ) 相談等
- オ) 防災訓練

重点支援項目

①食事と健康管理

・食事の摂取量等を記録し、月に一度、体重・BMIを測定し記録することで健康管理を行います。また、外部講師による栄養指導を企画し、バランスのよい食事について知る機会を提供します。

②身体機能の維持・向上

・ホルトホールにある機能回復訓練室をグループごとに利用し、専門の療法士とともに個々の課題を把握して、日々の活動において、個々に応じた機能訓練を行います。

③医療情報シートの作成

・救急から通院まで、医療を受ける際に必要な情報を取りまとめた医療情報シートの作成をすることで、緊急時等に滞りなく支援できるようにします。

④生産的活動

・作業班にて、希望する方に作業を提供します。また、B型での実習の機会を設け、就労意欲の向上を図ります。

主要年間行事

4	出発式 内科健診
5	歯科検診
6	ゆうあいスポーツ大会
7	
8	大分市交流会
9	
10	あおぞらフェスタ 輪い笑いフェスタ
11	インフルエンザ予防接種 ときめき作品展
12	
1	成人祝賀会
2	
3	

事業目標

集団での保育（療育）を通して、児童の発達を促すとともに家族の介護負担の軽減を図ります。

利用者数

定員：10名/日
契約者数：14名

職員配置

管理者：1名
児童発達支援管理責任者：1名
児童指導員：1名
保育士：2名

支援計画

- ・家庭との連携を図りながら、発達段階に合わせた個別の療育を行い、個々の成長を促します。
- ・母子分離の経験を積みながら、集団活動のなかで他児との関わりを深め、就園・就学に向けた準備を行います。

①日常生活における基本動作の訓練

- ア) 食事
- イ) 排泄
- ウ) 着脱衣
- エ) 衛生

②集団生活適応訓練

- ア) 朝の会
- イ) 防災訓練
- ウ) 公共マナー
- エ) 当番
- オ) 他者との関わり方

③集団活動における支援

- ア) 音楽
- イ) 絵本読み
- ウ) 絵画
- エ) 粘土
- オ) 工作
- カ) 運動

④その他

- ア) 安全管理
- イ) 相談及び援助
- ウ) 給食サービス
- エ) レクリエーション

重点支援項目

①就園・就学に向けた準備

・食事、排泄、更衣など自分の身の回りのことができるようになるよう、家庭との連携を図りながら個々のペースに合わせた個別での丁寧な支援を、チームで行っていきま

す。
・様々な遊びや活動を通して、多くの経験を積みながら、友達との関わり方や集団でのルール等を身につけていくことができるようサポートしていきます。

・関係機関との連携を図りながら家族との日々のやりとりを大切に、家族の安心につなげていきます。

②野菜作りを通して、食への興味へとつなげる環境作り

野菜の種や苗植えから始め、友達と分担して毎日の水やりを行っていきながら、成長を観察し、収穫していきます。自分たちで育てていく野菜を通して、食べ物の大切さを感じていきながら、食への興味へとつなげていけるよう支援を行っていきます。

主要年間行事

4	お花見
5	お散歩月間
6	野菜作り
7	野菜の収穫 水遊び
8	水遊び
9	読み聞かせ月間
10	お外遊び月間
11	秋見つけ
12	おやつ作り
1	福笑い大会
2	豆まき
3	卒園式

ヘルパーステーションシンフォニー

居宅介護・行動援護・重度訪問介護

移動支援（原則として8時～21時）

事業目標

障害のある利用者が地域で安心して暮らすことができるよう、生活全般にわたる援助を行います

事業目標

外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活及び社会参加ができるよう、移動支援を行います

契約者数

大分市40名・由布市1名

職員配置

管理者：1名
サービス提供責任者：1名
ヘルパー（介護福祉士）：13名
ヘルパー（2級）：1名

契約者数

大分市49名・由布市1名

支援計画

自宅等において日常生活に必要な支援を提供するとともに、災害時等における安否確認などの見守りを行います。

身体介護
食事・排泄・入浴等

家事援助
調理・洗濯・掃除・買い物等

行動援護
行動の際に生じ得る危険回避の援護

通院介助
通院時における移動支援
診察室内での等コミュニケーション支援等

重度訪問介護
身体介護・家事援助・外出時等の総合的な介護

安否確認
自然災害・体調不良時等の確認

重点支援項目

- ◎自宅等にて、安心・安全に生活が送れるよう支援致します
- ・個別支援会議を行います（加齢にともなう、ふらつき、転倒、等に配慮します・体調確認に努めます）
- ・日中活動との連携を図り情報共有に努めます
- ・環境整備（室内換気等）に努めます

支援計画

社会生活に必要な外出時の支援を行うことにより、地域生活の充実と社会参加を図ります。

社会参加

官公庁や金融機関への外出
公的行事への参加
冠婚葬祭等

余暇活動等

公共施設・交通機関等の支援
買い物・外食・映画鑑賞
レジャー・レクレーション等

- ・移動手段の確認（バス等の時刻確認）
- ・ご希望に沿ったサービスの提供ができるよう事前に確認

重点支援項目

- ◎利用者一人一人の目的に沿った支援を致します
- ・個別支援会議を行います（加齢にともなう、ふらつき、転倒、外出時車椅子の使用等を検討します・日中活動との連携を図り情報共有に務め、地域行事に参加できるよう配慮します）
- ・3密を避けて支援。マスク着用での支援を行いません

事業目標

利用者が主体性をもって、共同して日常生活や社会生活を送ることができるよう支援します。また、身体状況に応じて入浴、食事、排せつの介護等の支援を行います。

利用者数

定員：28名
現員：25名

短期入所 利用定員

中尾：2名
中尾Ⅱ：1名
森町：2名

職員配置

管理者：1名
サービス管理責任者：1名
生活支援員：4名
世話人：9名
看護師：1名

支援計画

入居者の健康・衛生・栄養管理を行うとともに、感染症等に対する意識を高め、安心して生活ができるよう支援します。

①入居者に対する相談

ア) 生活や仕事で困ったことは一緒に解決

②食事提供

ア) 栄養バランスを考えた朝食、夕食を提供

③健康管理

ア) 定期通院
イ) 服薬管理

④金銭管理

ア) 通帳管理
イ) 金銭出納簿

⑤生活、余暇等の個別支援

(必要に応じて同性職員による支援)

ア) 身支度、更衣、整容
イ) 入浴
ウ) 洗濯、清掃
エ) 買い物
オ) ヘルパー利用等

⑥緊急時の対応

ア) 医療機関への搬送
イ) 家族への速やかな連絡

⑦職場等との連絡・調整

ア) 休み、体調等の連絡
イ) 職場等の密な連絡

重点支援項目

①健康管理、衛生・栄養管理、感染症対策

- ・看護師を中心に日々の健康観察を行い、小さな変化も見逃さないようにし、緊急時の医療機関の受診に速やかに対応できる必要な情報を備えていきます。

- ・食生活を通して健康保持・増進を行い快適で楽しく食事できる環境を整える

- ・手洗い…適切な手洗い支援。
- ・うがい…主に外出後。
- ・消毒…手洗い後アルコール。
- ・換気…居室内の乾燥防止。

②入居者の生活と余暇の充実

- ・個々の状況に応じ、公共施設等を利用し楽しく外出する機会を設けます。

- ・離れて暮らす家族とも定期的に会えるよう、帰省・面会・墓参等の支援をします。

- ・短期入所利用時に不安なこと困りごととは相談を受け、安心して過ごすことができるよう支援します。

③高齢化・重度化に対する支援

- ・一人ひとりの状況に応じて、必要な場合は関係機関(障害福祉、医師、看護師等)と連携し、安心してホームでの生活が継続していけるよう支援します。

主要年間行事

4	誕生日会
5	
6	誕生日会 衣替え(夏)
7	誕生日会 七夕
8	誕生日会 バーベキュー大会 外食(森町)
9	誕生日会・お月見 衣替え(秋・冬) 研修旅行
10	誕生日会
11	誕生日会
12	誕生日会 クリスマス・大晦日 外食
1	誕生日会 正月
2	誕生日会・節分 衣替え(春)
3	誕生日会 ひな祭り

コース

大分市障害者相談支援事業

事業目標

関係機関と連携して、障害のある方とその家族が安心して暮らすことができるよう相談支援を行います

対象者

大分市にお住まいの障害のある方、ご家族、相談支援を必要とする方

職員配置

管理者：1名(兼)
相談支援専門員：5名(兼5)
相談員：1名(専1)

支援計画

安心して住みなれた地域での生活ができるよう、情報提供やサービスの利用援助等の必要な支援を行います

①福祉サービスの利用援助

⑥専門機関の紹介

②社会資源の活用支援

⑦専門的な相談支援を要する方への支援

③社会生活力を高めるための支援

⑧事例検討会の開催

④ピアカウンセリング

⑤権利擁護に必要な支援

⑨巡回家庭訪問
(月に2日間
4件～8件訪問)

⑩あんしんコール
平日 9時から21時
土日祝9時から18時
年中無休

重点支援項目

①巡回家庭訪問：療育手帳を所持しているが福祉サービス利用なしの方への訪問時に、安心コールの情報提供や災害時の対応検討等を行うことで、緊急時に必要な支援が届けられるよう準備します。

②相談支援事業所の連携強化：相談支援部会で地区別・分野別意見交換会を定期開催し、情報の共有・課題の整理に取り組みます。

特定相談支援事業・障害児相談支援事業

事業目標

障害のある方やご家族のお困りごとを解決できるよう、サービス利用などのプラン作りや相談支援を行います

対象者

主に大分市にお住まいの障害のある方

職員配置

管理者：1名(兼)
相談支援専門員：7名(専3 兼5)

支援計画

障害のある方やご家族の想いを伺い、サービス利用などのプランを作り、その方が安心して暮らすことができるよう必要な支援を行います

①サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成

③暮らしの見守り

②支援等の会議の開催（計画、見直し等）

④定期的な研修会・事例検討会への参加による相談支援の質の向上

地域相談支援事業

事業目標

地域生活に移行するための相談支援及び、地域生活を継続していくための支援体制づくりを行います

対象者

地域生活を希望される障害のある方

職員配置

管理者：1名(兼)
相談支援専門員：7名(兼)

支援計画

地域生活のための準備や継続ができるように必要な支援を行います

①地域生活を始める準備の支援

③地域生活での困りごとの相談や必要時の訪問

②地域移行支援計画の作成

④定期的な研修会等への参加

事業目標

通所等によるサービス利用が困難な方に対して訪問により療育等を提供することで、障害児（者）の福祉の向上を図ります

対象者

大分市にお住まいの療育の必要な方、そのご家族

職員配置

管理者： 1名(兼)
 支援員： 1名(兼)
 外部講師： 7名

支援計画

- ・通所等によるサービス利用が困難な方へ訪問による活動や療育の提供を行うことにより、一人ひとりの利用者が生活リズムを整えたり安心した生活につなげることができるよう支援します。
- ・ご家族が安心した気持ちでご本人の今後の活動や生活について相談したり準備をすることができるよう、必要な情報提供を行うなど相談体制を整えます。

ア) 専門の講師による訪問

・ 絵画、音楽、読み聞かせ等の専門講師が自宅に訪問し、活動を提供。

イ) 支援員による訪問

・ 社会福祉士、保育士等の資格を有する支援員がご本人の好きな活動と一緒に取り組むとともに、ご家族の困りごと、不安等の聞き取りを行う。

ウ) 療育担当者による定期訪問

・ 定期的に療育担当者が自宅に訪問し、ご本人やご家族と面談を行い、今後の療育、支援内容、更には今後の生活についてのプランをたてていく。

重点支援項目

①利用者一人ひとりの状況や気持ちに寄り添った療育活動の提供

ご本人、ご家族の困りごとや要望、現在の生活の状況等をお聞きし、無理のないペースで療育活動を提供します。1人ひとりの状況に合った療育活動の提供ができるよう、アセスメント等を大切にし、支援者の派遣を行います。活動の提供のみならず、時にはご本人やご家族とのコミュニケーションを大切にし、今後の生活への橋渡し役として、相談体制を整えていきます。

②他機関との連携

必要に応じて、相談支援事業所や保健所、訪問看護等の専門職との連携を大切にし、情報共有を行うとともに各方面からの専門的な助言をいただきながら、療育活動の提供につなげていきます。

主要年間行事

4	訪問療育
5	訪問療育
6	訪問療育 連絡会議参加
7	訪問療育
8	訪問療育
9	訪問療育 定期訪問
10	訪問療育
11	訪問療育
12	訪問療育
1	訪問療育
2	訪問療育 連絡会議参加
3	訪問療育 定期訪問